

平成 21 年 10 月 22 日
東日本高速道路株式会社

NEXCO 東日本インド事務所を設置します。

NEXCO 東日本(東京都千代田区、代表取締役会長:八木重二郎)は、海外事業推進の基盤となる初の海外事務所を、平成 21 年 10 月 22 日(木)、インド国ニューデリー市に設置し、業務を開始しました。

【目的】

世界でも最大規模の高速道路整備が今後見込まれているインド国において、NEXCO 東日本が有する「技術とノウハウ」を広く提供するために、求められるニーズを的確に把握し、かつ即時の対応を可能とすることを目的とし設置します。

【設置場所等】

インド国ニューデリー市
ジェトロ ビジネスセンター内

当面は所長のみの配置とし、今後の事業展開に応じて体制を充実させて参ります。



【参 考】

(1) NEXCO 東日本の海外業務に関する方針

高速道路事業の運営に関して世界でも最も長期に渡る経験を有する会社の一つとして、これまでに培った有料道路マネジメントのノウハウや、供用中道路の保全技術・交通管理技術等を活かし、海外の高速道路整備に貢献してまいります。

具体的には、

過去 40 年以上に渡って継続してきた『国際協力』

国際協力を通じて築いてきた礎と「技術とノウハウ」を活用した『海外収益事業』

を海外業務の柱としています。

(2) NEXCO 東日本がこれまで実施してきた事業

今後新たな高速道路整備が展開されるアジアを中心とした国々で、当社の「技術とノウハウ」を活用し、現在まで以下の国々でコンサルティングを中心とした業務を行っています。

・アルジェリア、インド、ベトナム、パキスタン、スリランカにおける技術協力